



総合戦略の基本施策等の取組みと社会情勢等の変化

日 時:平成29年3月29日(水)午後6時~

場 所:サン・オリーブ多目的ホール

# 総合戦略の基本施策の取組みと社会情勢等の変化【健康づくり】

#### 現行

# 健康づくり

- ◇住み慣れた地域で安心して 暮らせる社会をつくる
- ◇健康で生きがいを持って暮らせる 社会をつくる
- ◇障害を持つ人たちの可能性をひらく 福祉をつくる
- ❖新しい病院を島のみんなでつくり、 地域医療を充実する

# この1年5か月の取組みと 社会情勢等の変化

- □小豆島中央病院の開院
- □小豆島中央病院を核に、小豆2町が一緒に なった多職種連携の健康づくり、介護予防等 地域包括ケアの推准
- □内海病院跡地を活用した介護保険施設の
- □民のちからによる小規模多機能施設等の
- □香川県教育委員会の特別支援学校の設置 に向けた動き
- □国民健康保険の広域化 etc

### 見直し案

### 健康づくり

- ◇小豆島中央病院を核とした 地域包括ケアシステムによる 地域づくり
- ♦特別支援学校、障がい者支援施設の 充実など地域の福祉(ぬくもりと希望 の島づ(り)をつくる
- ◇オリーブを用いた健康長寿の島づくり など健康づくりの推進
- ◇国民健康保険の広域化により 医療基盤を強化する

施策のあり方を議論したり、推進している組織

小豆島町の福祉と医療の推進 会議 委員26名

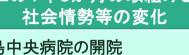
小豆医療圏地域包括ケア連絡会 委員33名

小豆島町国民健康保険運営協議会 委員10名

小豆島町介護老人保健施設運営 審議会 委員12名

オリーブを用いた健康長寿の 島づくり推進協議会 委員23名











# 施策のあり方を議論し推進している組織【健康づくり】①

# 小豆島町の福祉と医療の推進会議

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

- ■平成28年6月17日(金) 〔内容〕○「小豆島中央病院を核とした地域包括ケアシステムの構築」について 等
- ■平成29年2月 1日(月) [内容] ○小豆島中央病院を核とした地域包括ケアシステムに係る取組みについて 等

職名等	氏名	所属等	職名等	氏名	所属等
委 員	森口 久士	小豆島町議会議長	委 員	川西 基雄	社会福祉法人サンシャイン会理事長
委 員	大川 新也	小豆島町議会副議長	委 員	村田 昇	小豆島病院院長
副座長	安井 信之	小豆島町議会教育民生常任委員長	委 員	横井 淳一郎	きらら相談支援専門員
委 員	谷 康男	小豆島町議会総務建設常任委員長	委 員	吉元 和子	小豆島中央病院看護部長
委 員	井上 喜代文	小豆島町商工会長	委 員	濵元 二三雄	小豆島町自治連合会長
委 員	横手 祐子	小豆島町商工会女性部長	委 員	藤本	小豆島町老人クラブ連合会長
委 員	三木 洋子	小豆島町婦人会長	委 員	中桐 笑子	小豆島町福祉のまちづくり支援団体
委 員	三木 功	小豆島町社会福祉協議会長	委 員	八木 礼子	小豆島町食生活改善推進協議会長
座長	石田 良行	小豆島町監査委員	委 員	慈氏 佳世子	草壁保育園副園長
委 員	羽座 則史	小豆島町校園所長会長	委 員	新茶 善昭	小豆島町身体障害者協会長
委 員	上原 達也	かんかけタクシー社長	委 員	西尾 伊知郎	香川県小豆総合事務所長
委 員	佐藤 清人	小豆島中央病院企業団企業長	委 員	八木 正人	小豆郡医師会長
委 員	冨田 忠孝	小豆島町地域密着型サービス運営委員会長	委 員	平井 潔	ひらいクリニック院長

### 小豆島町国民健康保険運営協議会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

■平成29年2月20日(月)

〔内容〕〇国民健康保険事業会計の課題と対策について 等

職名等	氏名	所属等
委 員	松村 英明	被保険者代表
委 員	平井 満泰	被保険者代表
委 員	柏原 寛子	被保険者代表
委 員	八木 正人	保険医代表
委 員	横手 愛	保険歯科医代表
委 員	平井 玉子	保険薬剤師代表
会 長	安井 信之	公益代表
委 員	中松 和彦	公益代表
委 員	石田 良行	公益代表
委 員	高木 和彦	被用者保険等保険者代表

# 小豆島町介護老人保健施設運営審議会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

■平成29年2月24日(金)

〔内容〕〇特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設の開設について 等

職名等	氏名	所属名等
東ロサ	1,1	川馬石寺
会 長	大川 新也	小豆島町議会副議長
副会長	井上 喜代文	小豆島町商工会長
委 員	森口 久士	小豆島町議会議長
委 員	安井 信之	小豆島町議会教育民生常任委員長
委 員	中松 和彦	小豆島町議会教育民生常任副委員長
委 員	濵元 二三雄	小豆島町自治連合会長
委 員	三木 功	小豆島町社会福祉協議会長
委 員	浜本 哲夫	小豆島町調理食品工業協同組合理事長
委 員	棟保 博	小豆島町民生委員児童委員協議会長
委 員	藤本	小豆島町老人クラブ連合会長
委 員	三木 洋子	小豆島町婦人会長
委 員	秋長 正幸	学識経験者

# 施策のあり方を議論し推進している組織【健康づくり】②

## 小豆医療圏地域包括ケア連絡会 全体会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

■平成28年7月13日(水)

[内容] 〇小豆医療圏地域包括ケア連絡会概要説明

「四台」しか立と猿	圏地域で指グア連絡云域安就明	<b>氏名</b>	
氏名	所属等	平井 潔	NPO法人三都の浜理事長
代表 佐藤 清人	小豆島中央病院企業団 企業長	中村 利夫	土庄町社会福祉協議会長
三枝 邦彦	土庄町長	三木 功	小豆島町社会福祉協議会長
塩田 幸雄	小豆島町長	余島 邦昭	土庄町民生委員·児童委員協議会長
濵中 幸三	土庄町議会議長	松本 紀男	土庄町老人クラブ連合会長
佐々木 邦久	土庄町議会副議長	藤本	小豆島町老人クラブ連合会長
森口 久士	小豆島町議会議長	濵野 祥代	土庄町婦人会長
大川 新也	小豆島町議会副議長	三木 洋子	小豆島町婦人会長
安井 信之	小豆島町議会教育民生常任委員長	諸石 正宣	土庄町PTA連絡協議会長
八木 正人	小豆郡医師会長	松江 寿美雄	小豆島町PTA連絡協議会長
炭山 英樹	小豆郡歯科医師会長	浜口 正行	土庄町シルバー人材センター 会長
村田 昇	小豆圏域認知症疾患医療センター長	中村 巌	小豆島町シルバー人材センター 会長
大石 英一	小豆郡薬剤師会長	山本 香織	小豆島町あいいく会 会長
石塚 昭義	小豆地区消防本部消防長	大森 慎一	(社) ひまわり福祉会 管理者
今田 英朗	小豆警察署長	鎌田 俊英	あすなろの家 管理者
西尾 伊知郎	小豆総合事務所長	中尾 宏寿	小豆ブロック介護支援専門員連絡会長
川西 基雄	サンシャイン会理事長	湯川 千代子	ナースサポートセンター 代表

# オリーブを用いた健康長寿の島づくり推進協議会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

■平成28年3月28日(月)〔内容〕〇平成27年度事業実績 及び平成28年度事業計画について

役 職	氏 名	所属等	
顧問	横山 淳一	オリーヴァ内科クリニック院長	
顧問	北川 博敏	香川短期大学名誉学長	
会 長	塩田 幸雄	小豆島町長	
副会長	植松勝太郎	NPO小豆島オリーブ協会理事長	
委 員	後藤 巧	小豆島町教育長	
委 員	佐藤 清人	小豆島中央病院院長	
委 員	森 茂雄	もり内科院長	
委 員	八木 正人	池田内科クリニック院長	
委 員	山本真由美	小豆島中央病院小児科医長	
委 員	安井 信之	小豆島町議会教育民生常任委員会委員長	
委 員	羽座 則史	小豆島町校·園·所長会会長	

氏 名	所属等
松江寿美雄	小豆島町PTA連絡協議会会長
三木 洋子	小豆島町婦人会会長
八木 礼子	小豆島町食生活改善推進協議会会長
木下 京子	小豆島町管理栄養士
坂東奈保子	小豆島町保健師
竹内 那月	小豆島町立安田小学校養護教諭
木村 英司	香川県立小豆島高等学校教頭
森 勝典	内海漁業協同組合長
竹内 章介	一般財団法人小豆島オリーブ公園専務理事
山本菜穂子	小豆島町立小豆島中学校栄養教諭
畑口 欣哉	小豆島オリーブ振興協議会副会長
井上 智博	小豆島町観光協議会会長
	松江寿美雄 三木 洋子 八木 礼子 木下 京子 坂東奈保子 竹內 那月 木村 英司 森 勝典 竹內 章介 山本菜穂子 畑口 欣哉

### 小豆医療圏地域包括ケア連絡会 介護部会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

- ■平成28年9月29日(木) 〔内容〕○認知症予防教室
- ■平成28年10月4日(火)〔内容〕○第1回多職種連絡会議
- ■平成28年11月29日(火)〔内容〕○第2回多職種連絡会議

部会構成員	職種
小豆島中央病院	地域連携室
地域包括支援センター	社会福祉士·保健師等
医師会	医師
施設・介護サービス事業者	ケアマネジャー・相談員等
消防署	救急救命士等
警察署	生活安全課
社会福祉協議会	職員
歯科医師会	歯科医師·歯科衛生士
薬剤師会	薬剤師
認知症疾患医療センター	医師·精神保健福祉士等

### 小豆医療圏地域包括ケア連絡会健康づくり部会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

- ■平成28年7月20日(水)〔内容〕○糖尿病教室
- ■平成28年8月7日(日)20日(土) 「内容」〇熱中症予防キャンペーン
- ■平成28年8月23日(火)〔内容〕○介護予防教室
- ■平成28年10月2日(日) 〔内容〕○秋の健康フェア
- ■平成29年1月31日(火) 〔内容〕○減塩教室

部会構成員	職種
小豆島中央病院	地域連携室·看護師
医師会	医師
歯科医師会	医師·歯科衛生士
土庄町	保健師·栄養士
小豆島町	保健師·栄養士
介護事業者	職員

# 総合戦略の基本施策の取組みと社会情勢等の変化【子育ち・人づくり】

#### 現行

## 子育ち・人づくり

- ◇すくすく子育ち応援アクションプランを実践し、日本一の子育ちをめざす
- ◇小豆島でしか出来ない幼・保・小・中・高 の一貫教育を実践する
- ◇新しい教育のあり方を小豆島高校跡地を活用して実現する
- ◇アート、演劇、音楽などを通して、 こどもたちにコミュニケーション能力 を身につけさせる

# この1年5か月の取組みと 社会情勢等の変化

- □家庭保育サポート事業や奨学金制度の 充実など、すくすく子育ち応援アクションプランの着実な進展
  - (野球部の甲子園出場、男女揃っての 全国駅伝大会出場など若者たちの活躍)
- □小豆島中央高校の開校の準備 (小豆2町が一緒になった一貫教育の実現に 向けた取組み)
- □小学校の再編などを内容とする教育大綱の 策定に向けた取組み
- □演劇やアートを通じたコミュニケーション教育 の展開
- □男女がお互いに尊重しあい社会で活躍する いきいきプラン「第2次男女共同参画基本 計画」の策定 etc

#### 見直し案

## 子育ち・人づくり

- ◇すくすく子育ち応援アクションプラン を実践し、日本一の子育ちをめざす
- ◇小豆島でしか出来ない幼・保・小・中・高 の一貫教育を実践する
- ◆新しい教育のあり方を小豆島高校跡地を活用して実現する
- ◇アート、演劇、音楽などを通して、 こどもたちにコミュニケーション能力 を身につけさせる
- ◇男女共同参画社会を実現する

施策のあり方を議論したり、推進している組織

小豆島町すくすく子育ち応援会議 委員17名 小豆島町総合教育会議 委員6名 議会・学識経験者13名 小豆島町男女共同参画 基本計画策定委員会 委員10名







# 施策のあり方を議論し推進している組織【子育ち・人づくり】①

## 小豆島町総合教育会議

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

- ■第5回 平成27年11月27日(金) 〔内容〕○町民の方からの意見聴取①
- ■第6回 平成27年12月24日(木) 「内容」○町民の方からの意見聴取②
- ■第7回 平成28年1月20日(水) 〔内容〕〇有識者との教育についてのフリートーキング
- ■第8回 平成28年2月26日(金) 〔内容〕〇コミュニケーション教育について
- ■第9回 平成28年4月22日(金) 〔内容〕○教育大綱の策定にむけて
- ■第10回 平成28年5月24日(火) 〔内容〕○町内各学校の現状と課題について
- ■第11回 平成28年7月1日(金) 〔内容〕〇教育と地方再生について(講話)
- ■第12回 平成28年8月4日(木) 「内容」○これからの学校のあり方について
- ■第13回 平成28年9月27日(火) 〔内容〕○これからの学校のあり方について
- ■第14回 平成28年11月2日(水) 〔内容〕○これからの学校のあり方について
- ■第15回 平成28年12月27日(火) 〔内容〕○これからの学校のあり方について ○小豆島町教育大綱(骨子案)について
- ■第16回 平成29年1月27日(金) 〔内容〕○小豆島町教育大綱案について
- ■第17回 平成29年3月27日(月) 〔内容〕○小豆島町教育大綱最終案について

職名等	氏名	所属等
町長	塩田 幸雄	
教育長	後藤 巧	
委 員	黒木 治夫	小豆島町教育委員
委 員	岡田 恕枝	小豆島町教育委員
委 員	熊坂 泰忠	小豆島町教育委員
委 員	中川 剛臣	小豆島町教育委員

# 委員の他の有識者

所属・役職等	氏 名
小豆島町議会議長	森口 久士
小豆島町議会副議長	大川 新也
小豆島町議会総務建設常任委員長	谷 康男
小豆島町議会総務建設常任副委員長	松下 智
小豆島町議会教育民生常任委員長	安井 信之
小豆島町議会教育民生常任副委員長	中松 和彦
小豆島高校校長	岩澤 正俊
小豆島中学校長	小玉 洋介
池田小学校長	出水 一明
星城小学校長	羽座 則史
安田小学校長	石田 光博
苗羽小学校長	川井 文代
池田幼稚園長	安藤ゆず代
星城·安田·苗羽幼稚園長	川口このみ
旭・福田こども園長	岡田さゆり
池田保育所長	増田寿美子
内海保育所長	大岡 文世
草壁保育園長	慈氏 周豊

# 施策のあり方を議論し推進している組織【子育ち・人づくり】②

# 小豆島町すくすく子育ち応援会議

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

- ■平成28年 1月12日(火) [内容] ○すくすく子育ち応援アクションプランの振り返りとブラッシュアップ 等
- ■平成28年 5月30日(月) [内容] ○すくすく子育ち応援アクションプラン進捗状況について 等
- ■平成28年12月19日(月) 〔内容〕 ○すくすく子育ち応援アクションプラン進捗状況について 等

職名等	氏名	所属等
副委員長	安井 信之	小豆島町議会教育民生常任委員長
委 員	濵元 二三雄	小豆島町自治連合会長
委 員	山本 香織	小豆島町あいいく会長
委 員	松江 寿美雄	小豆島町PTA連絡協議会長
委 員	清原 裕香	保護者
委 員	_	企業代表
委 員	慈氏 佳世子	草壁保育園副園長
委 員	青地 ふくみ	NPO法人リトル・ビーンズ代表
委 員	羽座 則史	小豆島町校·園·所長会長

職名等	氏名	所属等
委 員	山口 眞理子	民生·児童委員協議会主任児童委員
委 員	中橋 恵美子	N P O法人わははネット代表
委員長	佐竹 勝利	高松大学発達科学部学部長
委 員	山神 智子	小豆島町職員
委 員	坂口 恭代	小豆島町職員
委 員	小野 和志	小豆島町職員
委 員	窪田 佑紀	小豆島町職員
委 員	後藤 巧	教育長

### 小豆島町男女共同参画基本計画策定委員会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

- ■平成27年11月25日(水) 〔内容〕〇男女共同参画基本計画策定にあたっての意見聴取(講話)
- ■平成27年12月21日(月)〔内容〕○男女共同参画基本計画(配偶者暴力防止法含む)策定にあたっての意見聴取(講和)
- ■平成28年2月2日(火) 〔内容〕○男女共同参画基本計画(配偶者暴力防止法含む)策定にあたって 他の計画から見た男女共同参画の課題等について
- ■平成28年2月16日(火) 「内容」○男女共同参画基本計画(配偶者暴力防止法含む)策定について
- ■平成28年3月29日(火)〔内容〕○男女共同参画基本計画(配偶者暴力防止法含む)策定について
- ■平成28年6月20日(月)〔内容〕○男女共同参画基本計画(配偶者暴力防止法含む)策定について

職名等	氏名	所属名
会 長	安井 信之	小豆島町議会代表(教育民生常任委員長)
委 員	長瀬 美佐栄	小豆島法人会女性部会長
委 員	竹本 和史	商工会青年部長
委 員	城上 桂大	前かがわ男女共同参画推進員
委 員	山本 香織	あいいく会長
委 員	平木 夏樹	移住オリーブ企業就業者
委 員	横手 祐子	商工会女性部長
委 員	羽座 則史	校·園·所長会長
委 員	川井 文代	苗羽小学校長
副会長	慈氏 佳世子	草壁保育園副園長

# 総合戦略の基本施策の取組みと社会情勢等の変化【産業づくり、農業の再生と復権】

現行

# 産業づくり

- ❖もう一度、醤油・佃煮・素麺など、 小豆島の食の地場産業を活性化する
- ◇小豆島の農やアート、ITなどと連携した 新しい産業をつくる
- ◇島の魅力を高め、関係人口(ファン)を 増やし、観光産業を活性化する
- ◇商工会の魅力を磨き、商店を守る
- ◇安心して暮らせるまちの福祉産業をつくる

# 農業の再生と復権

- ❖オリーブなどの農を、6次産業化にとどまらず、アート、福祉、教育などと連携する
- ❖体験型農業を取り入れるなど、オリーブ公園、ふるさと村の魅力を再生する
- ❖中山の棚田、安田の郷、池田地区などの豊かな農村環境を守り、鳥獣害対策を推進し、移住者など新規就農者を支援する
- ◇瀬戸内海の環境を調査・研究し、 漁業の再生に取り組む

# この1年5か月の取組みと 社会情勢等の変化

- □商工業振興計画の策定に向けた取組み
- □移住者による、アートや農を活かした新しい 飲食店の誕生(ジェラート、地ビールなど)
- □瀬戸内国際芸術祭2016の成功
- □商工会の組織体制の強化
- □民のちからによる小規模多機能施設等の展開
- □小豆島オリーブ公園が国土交通大臣により、 住民サービス部門の「モデル道の駅」として 全国1,107か所ある道の駅から6か所のモ デル施設のひとつとして認証
- □小豆島ふるさと村の将来ビジョン作成に着手
- □棚田での酒米、醤トマト、長命草の栽培など 小豆島の新しい農業の展開
- □漁協、高知大学、香川大学と連携した海と 漁業資源の調査・研究の開始 etc

# 施策のあり方を議論したり、推進している組織

小豆島町商工業振興審議会 委員15名 有識者24名

小豆島オリーブトップワンプロジェクト会議 メンバー1 5名 小豆島町新しい産業づくり審議会 委員5名

小豆島町漁業振興協議会(仮称) H29年度設立予定

## 見直し案

# 産業づくり

- ❖もう一度、醤油・佃煮・素麺など、 小豆島の食の地場産業を活性化する
- ◇小豆島の農やアート、ITなどと連携した 新しい産業をつくる
- ◇島の魅力を高め、関係人口(ファン)を 増やし、観光産業を活性化する
- ◇商工会の魅力を磨き、商店を守る
- ◇安心して暮らせるまちの福祉産業をつくる



### 1次産業の再生と復権

- ◆オリーブなどの農を、6次産業化にとどまらず、アート、福祉、教育などと連携する
- ❖体験型農業を取り入れるなど、オリーブ 公園、ふるさと村の魅力を再生する
- ◇中山の棚田、安田の郷、池田地区などの豊かな農村環境を守り、鳥獣害対策を推進し、移住者など新規就農者を支援する
- ◇瀬戸内海の環境を調査・研究し、 漁業の再生に取り組む

# 施策のあり方を議論し推進している組織【産業づくり、農業の再生と復権】①

# 小豆島町商工業振興審議会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

- ■第1回 日時:平成28年7月21日(木) 内容:商工業振興審議会」概要について、委員紹介、会長・副会長選出等
- ■第2回 日時:平成28年9月23日(金) 内容:「小豆島における産業活性化のテーマ」〜産業の生き残り戦略〜(日清食品HD(㈱相談役 中川晋氏講和)、産業活性化のための12のテーマについて等
- ■第3回 日時:平成28年10月24日(月) 内容:県内の産業振興の動向について、中小企業の海外戦略について、 醤油・佃煮・素麺産業の課題と対応について等
- ■第4回 日時:平成28年11月14日(月)内容:ミノリジェラートの取り組みについて、一次産業を核とした成長産業の創出に向けた取組、小豆島における持続可能社会に向け、アートができること等
- ■第5回 日時:平成28年12月5日(月)内容:小豆島の観光について、国際化に向けての活動と今後の課題について、小豆島オリーブ協会の活動について、小豆島での新たな観光開発について等
- ■第6回 日時:平成29年1月16日(月)内容:医療、福祉、教育、子育ちの取組について、これからの小豆島町商工会のあり方について、小豆島における雇用状況について等
- ■第7回 日時:平成29年1月30(月) 内容:小豆島町の産業づくりについて
- ■第8回 日時:平成29年3月29日(水)内容:産業づくりビジョンについて、産業づくりビジョンにおける今後の 取組みについて

区分	氏 名	所属・役職等(五十音順・敬称略)
町議会議員	副会長 谷 康男	町議会総務建設常任委員会委員長
町議会議員	松下 智	町議会総務建設常任委員会副委員長
町議会議員	坂口 直人	町議会議員
商工会役員	副会長 井上喜代文	町商工会会長
商工会役員	横手 祐子	町商工会女性部長
商工会役員	竹本 和史	町商工会青年部長
学識経験者	池田 亜紀	森國酒造株式会社 代表取締役
学識経験者	植松 勝久	株式会社 ヤマヒサ 代表取締役社長
学識経験者	大津 佳裕	公益財団法人 かがわ産業支援財団理事長
学識経験者	岡田樹一郎	株式会社 岡田武市商店 代表取締役社長
学識経験者	会 長 竹安 宏匡	香川短期大学教授
学識経験者	中川 晋	日清食品ホールディングス株式会社 相談役
学識経験者	中畑 豊	中畑製麺所
学識経験者	平井 利長	ジェト□香川貿易情報センター所長
学識経験者	藤井寿美子	金両株式会社 代表取締役社長

# 委員の他の有識者

テーマにより随時有識者の追加 (五	i十音順·敬称略)
所属·役職等	氏 名
小豆島町の福祉と医療の推進会議 座長	石田 良行
(一社) 小豆島観光協会 事務局長	石床 渉
百十四銀行內海支店 支店長	磯野 順二
小豆島町観光協議会 会長	井上 智博
N P O法人小豆島オリーブ協会 理事長	植松勝太郎
小豆島町地域振興アドバイザー	太田 泰弘
小豆島食材開発会議 副会長	大野 英作
香川県農業協同組合池田支店 支店長	岡田 誠
香川県農業試験場小豆オリーブ研究所 所長	窪田 健康
経済産業省 四国経済産業局 総務企画部長	黒川陽一郎
土庄公共職業安定所 所長	河野 良美
香川県産業技術センター発酵食品研究所 所長	佐々原浩幸
リストランテ フリュウ オーナーシェフ	渋谷 信人
小豆島醤油協同組合 理事長	富田孝之輔
小豆島調理食品協同組合 理事長	浜本 哲夫
平井クリニック 院長	平井 潔
香川銀行內海支店 支店長	福岡 正樹
小豆島町地域振興アドバイザー	藤井 孝博
東條地域農業集団 代表	古川 安則
池田漁業協同組合 代表理事組合長	三木 正幸
内海漁業協同組合 代表理事組合長	森 勝典
小豆島手延素麺協同組合 代表理事	下本 一彦
小豆島町国際交流アドバイザー	森川 光与
香川県農業協同組合内海支店 支店長	山田 雅文

# 施策のあり方を議論し推進している組織【産業づくり、農業の再生と復権】②

# 小豆島オリーブトップワンプロジェクトチーム

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降 ■オリーブトップワンプロジェクト3期目の計画策定に向けて、今後随時開催

区 分	氏 名	所属・職名等	
リーダー	塩田 幸雄	小豆島町長	
サブリーダー	三枝 邦彦	土庄町長	
メンバー	近藤 伸一	小豆島町農林水産課長	
メンバー	川本 公義	土庄町農林水産課長	
メンバー	植松 勝太郎	N P Oオリーブ協会理事長	
メンバー	武部 卓敏	NPOオリーブ協会副理事長	
メンバー	塩田 洋介	NPOオリーブ協会副理事長	
メンバー	南安子	NPOオリーブ協会副理事長	
メンバー	藤本 一弥	J A香川県小豆地区営農センター長	
メンバー	畑口 欣哉	J A小豆島果樹部会オリーブ班長	
メンバー	佐々原 浩幸	香川県産業技術センター発酵食品研究所長	
メンバー	窪田 健康	香川県農業試験場小豆オリーブ研究所長	
メンバー	三木 洋子	小豆島町婦人会長	
メンバー	濱野 祥代	土庄町婦人会長	
事務局	丸本 秀	小豆島町オリーブ課長	

ワーキングチーム(作業部会)			
区 分	氏 名	所属·職名等	
WTリーダー	丸本 秀	小豆島町オリーブ課長	
WTサブリーダー	山口 淳	小豆島町オリーブ課 係長	
WTメンバー	山本 重敏	小豆島町商工観光課 主幹	
WTメンバー	真砂 智規	小豆島町農林水産課 課長補佐	
WTメンバー	三木 彩	小豆島町オリーブ課 主事	
WTメンバー	山田美智夫	土庄町農林水産課 課長補佐	
WTメンバー	中塚 昭仁	小豆島オリーブ公園 事業部長	
WTメンバー	佐伯 浩	J A香川県小豆地区営農センター副センター長	
WTメンバー	柴崎 博行	香川県産業技術センター発酵食品研究所主席研究員	
WTメンバー	柴田 英明	香川県農業試験場小豆オリーブ研究所主席研究員	
WTメンバー	豊嶋 貴司	香川県小豆農業改良普及センター主任	
WTメンバー	福田 誠	小豆島オリーブ公園 事業部	

# 新しい産業づくり審議会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

■平成27年度

日時:平成28年2月18日(木)

内容:新しい産業づくり条例(企業誘致)申請内容について

■平成28年度第1回

日時: 平成28年12月19日(月)

内容:新しい産業づくり条例(起業化支援)申請内容について

■平成28年度第2回

日時:平成29年2月23日(木)

内容:新しい産業づくり条例(企業誘致)申請内容について

区分	氏 名	所属·役職等
会 長	竹安 宏匡	学識経験者
副会長	谷 康男	町議会議員
委 員	太田 泰弘	学識経験者
委 員	筒井 恵	学識経験者
委 員	井上 喜代文	商工会 会長

# 小豆島町漁業振興協議会(仮称)

小豆島の暮らしや産業の基盤となり、食の魅力を創造する1次産業(漁業)の再生と食の復権に向けて、新たに漁協等と連携した協議会をつくり、地元水産物の物流改革や漁業の生き残り策を研究する。



# 総合戦略の基本施策の取組みと社会情勢等の変化【文化・アート総合戦略】

#### 現 行

# 文化・アート総合戦略

- ◇農村歌舞伎、八十八か所霊場など、 小豆島の歴史、芸術文化を大切にする とともに、壺井栄・黒島伝治・壺井繁治 再発見プロジェクトを進める
- ◇瀬戸内国際芸術祭2016などにより、 外の視点で地域の魅力を見直し、磨いて 地域の自信や絆を再生する
- ◇日本遺産への認定や文化財指定など 貴重な文化に光を当て、地域の誇りを 取り戻し、次の世代につなげていく
- ◆東瀬戸内文化圏の「石の文化」の 「世界遺産化」をめざす

# この1年5か月の取組みと 社会情勢等の変化

- □ 壺井栄50回忌記念事業の展開
  - ◇獄中往復書簡集の出版
  - ◇壺井栄年譜の作成
  - ◇ 壺井栄、黒島伝治、 壺井繁治の著作の 電子書籍化
  - ◇「平和の島」小豆島フォーラムの開催、 劇団道化座による「大根の葉」公演など
- □瀬戸内国際芸術祭2016の成功
- □小豆島農村歌舞伎の国の文化財指定 (重要無形民俗文化財)に向けた記録作成 事業、古文書等調査事業を推進
- □世界考古学会議(WAC-8 kyoto) 小豆島プレシンポジウム・プレツアーの開催 etc

### 見直し案

### 文化・アート総合戦略

- ◇農村歌舞伎、八十八か所霊場など、 小豆島の歴史、芸術文化を大切にする とともに、壺井栄・黒島伝治・壺井繁治 再発見プロジェクトを進める
- ◆瀬戸内国際芸術祭などにより、 外の視点で地域の魅力を見直し、磨いて 地域の自信や絆を再生する
- ◇日本遺産への認定や文化財指定など 貴重な文化に光を当て、地域の誇りを 取り戻し、次の世代につなげていく
- ◇東瀬戸内文化圏の「石の文化」の 「世界遺産化」をめざす

### 施策のあり方を議論したり、推進している組織

瀬戸内国際芸術祭実行委員会 香川県・関係市町・福武財団 etc 醤の郷検討会 三都アートプロジェクト実行委員会 福武ハウス準備会議 etc

小豆島農村歌舞伎調査委員会小豆島町古文書等調査委員会

東瀬戸内文化圏の「世界遺産化」に向けた有識者会議



# 施策のあり方を議論し推進している組織【文化・アート総合戦略】

# 瀬戸内国際芸術祭実行委員会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

■平成27年度(事務局全体会議)

日時:平成27年12月18日(金)

内容: 北川ディレクターによる作品紹介、案内所・交 通対策等の開幕前の個別事項の説明等

■平成28年度総会

日時:平成28年5月23日(月)

内容:北川ディレクターによる春会期講評、平成27

年度事業報告・収支決算及び平成28年度事業

計画案·予算案等

日時:平成29年3月31日(金)※開催予定

内容:瀬戸内国際芸術祭2016総括報告、平成28年

度事業計画・決算見込み等

及事术的自 次并列起初日				
職名等	氏名	所属·職名等		
会 長	浜田 恵造	香川県知事		
名誉会長	真鍋 武紀	前香川県知事		
副会長	竹﨑 克彦	香川県商工会議所連合 会長		
副会長	大西 秀人	高松市長		
総合プロデユーサー	福武總一郎	(公財)福武財団理事長		
総合ディレクター	北川フラム	アートディレクター		
顧問	梅原 利之	四国旅客鉄道㈱相談役		

構成団体:47団体

香川県、高松市、丸亀市、坂出市、観音寺市、三豊市、十庄町、 小豆島町、直島町、多度津町、玉野市、(公財)福武財団、(公財)福 武教育文化振興財団、香川県市長会、香川県町村会、四国経済産 業局、四国地方整備局、四国運輸局、国立療養所大島青松園、四 国経済連合会、香川県商工会議所連合会、香川県商工会連合会、 (一社)香川経済同友会、香川県農業協同組合、香川県漁業協同組 合連合会、㈱百十四銀行、㈱香川銀行、香川大学、四国学院大学、 徳島文理大学、高松大学、香川県文化協会、(公財)四国民家博物 館、(公社)香川県観光協会、(一社)日本旅行業協会中四国支部香 川県委員会、(公財)高松観光コンベンション・ビューロー、香川県ホテル 旅館生活衛生同業組合、四国旅客鉄道㈱、高松琴平電気鉄道㈱、 香川県旅客船協会、(一社)香川県バス協会、香川県タクシー協同組 合、(公財)香川県老人クラブ連合会、香川県婦人団体連絡協議会、 (公社)日本青年会議所四国地区香川ブロック協議会、香川県青年団 体協議会、さぬき瀬戸塾 〔オブザーバー〕岡山市、岡山県商工会議所 連合会、岡山大学

# 東瀬戸内文化圏の「世界遺産化」に向けた有識者会議

#### 【総合戦略策定後の開催状況】

※平成27年11月以降

日時:平成28年1月24日(日)

内容:世界遺産化に向けた取組み状況について 世界考古学会議小豆島プレシンポジウム

プレツアーについて等

氏名	所属·職名等	専門分野
岡田 健	東京文化財研究所保存 修復科学センター長	文化財学(文 化財科学)美 術史
朽津 信明	東京文化財研究所保存 修復科学センター修復材 料研究室長	地質学
小長谷有紀	人間文化研究機構 国立民族学博物館民族 社会研究部	文化人類学
篠原 徹	琵琶湖博物館	民俗学
柴田 昭二	香川大学教育学部	日本語学
清水 真一	徳島文理大学文学部	文化財学(文 化財科学)建 築史
巽 好幸	神戸大学大学院理学研 究科	岩石·鉱物·鉱 床学·地球宇 宙科学
玉野 富雄	大阪産業大学工学部	地盤工学
中村 博司	大阪城天守閣 龍谷大学·大阪樟蔭女子 大学	日本史
新納 泉	岡山大学大学院社会文 化科学研究科	考古学
横山 俊治	高知大学教育研究部	地質学

# 三都半島アートプロジェクト 実行委員会

#### 【総合戦略策定後の開催状況】

※平成27年11月以降

日時:平成29年2月25日(土)

内容:瀬戸芸2016報告、平成29年度三都半島

アートプロジェクトについて

役職	氏名	所属名
委員長	塩田 幸雄	小豆島町長
選考委員会委員 (プロデユーサー)	伊東 敏光	広島市立大学芸術学部 教授
選考委員会委員	チャールス゛・ウォー ゼン	広島市立大学芸術学部 教授
運営委員会委員	安井 信之	浜条地区自治会長
運営委員会委員	福本 一男	室生地区自治会長
運営委員会委員	中塚 行孝	二面地区自治会長
運営委員会委員	濵元二三雄	吉野地区自治会長
運営委員会委員	山本 一郎	蒲野地区自治会長
運営委員会委員	山口 公啓	南蒲野地区自治会長
運営委員会委員	中島 克己	神浦地区自治会長
運営委員会委員	森口 茂	三都半島活性化協議会長
運営委員会委員	河田 義昭	三都半島活性化協議会 事務局長
運営委員会委員	康 夏奈	地元在住アーティスト(学 識経験者)
運営委員会委員	柚木 恵介	学識経験者
運営委員会委員 (ディレクター)	土井 満治	広島市立大学助教授
運営委員会委員	大江 正彦	小豆島町企画振興部長
運営委員会委員 (事務局長)	松田 知巳	小豆島町教育委員会社 会教育課長
顧問	国分 伸二	香川県文化芸術局長
顧問	前川 義春	広島市立大学副学長
顧問	森口 久士	小豆島町議会議長
監事	後藤 巧	小豆島町教育長

# 施策のあり方を議論し推進している組織【文化・アート総合戦略】②

## 小豆島農村歌舞伎調查委員会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

日時:平成29年1月30日(月)

内容:委員会設置、委員委嘱、委員長・副委員長選出、事業概

要説明等

役職	氏名	所属等
顧問	三枝 邦彦	土庄町長
顧問	塩田 幸雄	小豆島町長
委 員	藤本 義則	土庄町教育長
委 員	後藤 巧	小豆島町教育長
委 員	安田 文吉	東海学園大学特任教授
委 員	安田 徳子	岐阜聖徳学園大学名誉教授
委 員	山出 文男	NPO法人世界劇場会議名古屋副理事長
委 員	小栗 幸江	美濃歌舞伎博物館「相生座」館長
委 員	水野 一典	香川民俗学会 会員
委 員	中村 利夫	土庄町文化財保護審会長
委 員	武部 広文	小豆島町文化財保護審議会長
委 員	佐々木育夫	肥土山農村歌舞伎保存会
委 員	久保 政	中山農村歌舞伎保存会長
委 員	山本 秀樹	肥土山自治会長
委 員	武田 政昭	中山自治会長
監 事	坂東 民哉	小豆島町教育委員会教育部長
監 事	松田 知巳	小豆島町教育委員会社会教育課長
事務局長	高橋 幸光	土庄町教育委員会生涯学習課長
事務局員	池本 浩	土庄町教育委員会生涯学習課 課長補佐
事務局員	真砂 祐樹	小豆島町教育委員会社会教育課
事務局員	山下 舞子	土庄町教育委員会生涯学習課
オフ゛サ゛ーハ゛ー	乗松 真也	香川県教育委員会事務局生涯学習·文化 財課 文化財専門員

# 古文書等調查委員会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降開催なし(継続的な調査進展により、取り上げるべき議事がなかったため)

区分	氏名	職名	区分	氏名	職名
委員長	後藤 巧	小豆島町教育長	委 員	熊坂 泰忠	教育委員、知識経験者
副委員長	濱田 宣	徳島文理大学文 学部長	委 員	八木壮一郎	知識経験者
委 員	坂東 民哉	小豆島町教育委 員会教育部長	委 員	橋詰 茂	徳島文理大学文 学部教授
委 員	武部 広文	文化財保護審議 会長	委 員	胡 光	愛媛大学法文学 部准教授
委 員	久留島克彦	社会教育委員長	事務局長	松田 知巳	社会教育課長
委員	木下 光三	文化財保護協会 長	事務局員	真砂 祐樹	社会教育課文化 財担当

## 醤の郷検討会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※策定直後の10月末開催

職名	氏 名
会 長	武部 一成
副会長	岡田 隆秀
委 員	塩田 洋介
委 員	柴田 潤逸
委 員	山本 康夫
委 員	大野 英作
委 員	藤井壽美子
委 員	黒島 慶子
委 員	富田孝之輔
委 員	安藤 研一
特別委員	藪脇 元嘉
特別委員	真渡 康之

日時:平成27年10月30日(金) 内容:瀬戸内国際芸術祭2016について

署の郷における瀬戸内国際芸術祭をはじめとする各種事業の展開にあたり、左記検討委員会の委員のほか、町議会議員、自治会、学校、地域有志団体等にも参加をお願いしている。



# 総合戦略の基本施策の取組みと社会情勢等の変化【交通の復権】

#### 現 行

## 交通の復権

- ❖小豆島のバスなどの公共交通を 抜本的に見直す
- ❖フェリーボートなど、航路を守る取組みを 続ける
- ◇通学、通院などが安心してできるよう 国道などの整備を進める
- ◇交通弱者のための移動手段を確保する ほか、環境にやさしいエコカー、自転車 などを普及する

# この1年5か月の取組みと 社会情勢等の変化

- □小豆島地域公共交通網形成計画の策定
- □小豆島オリーブバス等の運賃、路線などの 再編
- □坂手港のバリアフリー対応の乗降設備の 設置や岸壁の改良工事を実施
- □国道436号線等の改良工事を展開
- □自動車メーカーによる電気自動車の貸与や 小豆島ふるさと村への電動自転車の配備 etc

#### 見直し案

### 交通の復権

- ❖小豆島のバスなどの公共交通の 利便性を高めて、まちづくりの好循環 をつくる
- ◇フェリーボートなど、航路を守る取組みを 続ける
- ◇通学、通院などが安心してできるよう 国道などの整備を進める
- ◇交通弱者のための移動手段を確保する ほか、環境にやさしいエコカー、自転車 などを普及する



施策のあり方を議論したり、推進している組織

小豆島地域公共交通協議会 委員19名 国道436号整備促進期成同盟会委員6名 顧問2名 幹事6名

# 施策のあり方を議論し推進している組織【交通の復権】

### 小豆島地域公共交通協議会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

■平成27年度第6回 日時:平成27年11月30日(月) 〔内容〕路線の廃止について・小豆島地域公共交通網形成計画 (案)について・路線の経路・運行ダイヤ(案)について

■平成27年度第7回 日時:平成28年2月1日(月) [内容] 小豆島地域公共交通網形成計画(案)について(計画承認)

■平成28年度第1回 日時:平成28年10月4日(火) 「内容] 路線再編後の小豆島オリーブバスの利用状況について

■平成28年度第2回 日時:平成29年2月14日(火) [内容] 路線再編後の小豆島オリーブバスの利用状況について 運賃値下げに伴う減収補てんについて・小豆島中央高校 への通学定期一部助成制度(案)について

職名等	氏名	所属等
会 長	土井 健司	大阪大学大学院教授
副会長	西尾伊知郎	小豆総合事務所長
監事	濵元二三雄	小豆島町自治連合会長
監事	木下 哲郎	土庄町自治連合会長
委 員	三木 功	小豆島町社会福祉協議会長
委 員	中村 利夫	土庄町社会福祉協議会長
委 員	藤本	小豆島町老人クラブ連合会長
委 員	松本 紀男	土庄町老人クラブ連合会長
委 員	長谷川恭之	小豆島高校PTA会長
委 員	田村 貞治	土庄高校PTA会長
委 員	石床 涉	小豆島観光協会事務局長
委 員	岡本 安司	小豆島オリーブバス㈱社長
委 員	堀川 満弘	小豆島航路連絡協議会長
委 員	今田 英朗	小豆警察署長
委 員	佐野 満	四国運輸局香川運輸支局長
委 員	多田 仁	香川県交通政策課長
委 員	谷川 伸二	小豆広域事務局長
委 員	松本 篤	小豆島町副町長
委 員	_	土庄町副町長

## 国道436号整備促進期成同盟会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】

※平成27年11月以降

■平成28年度

[日時] 平成28年7月12日(火)

〔内容〕〇会員代表者変更に伴う役員変更選任及び会員の変更

- ○平成27年度事業報告、収支決算報告について
- 〇平成28年度事業計画(案)及び運動方針(案)並びに収支予算(案)に ついて
- ○平成28年度国道436号の整備計画について

職名等	氏名	所属名
会 長	三枝 邦彦	土庄町長
副会長	塩田 幸雄	小豆島町長
監事	濱中 幸三	土庄町議会議長
会 員	森口 久士	小豆島町議会議長
会 員	岡本 安司	小豆島オリーブバス㈱
会 員	竹本 知博	(社)香川県トラック協会小豆島支部支部長
顧問	黒島 啓	香川県議会議長
顧問	谷久 浩一	香川県議会議員
幹 事	大江 正彦	小豆島町企画振興部長
幹 事	城 博史	小豆島町政策統括監
幹 事	三木 宜紀	小豆島町建設課長
幹 事	鳥井 基史	土庄町総務課長
幹 事	椎木 孝	土庄町企画課長
幹 事	宮原 隆昌	土庄町参事兼建設課長

# 総合戦略の基本施策の取組みと社会情勢等の変化【自然・環境・国際交流・移住者】

#### 現 行

### 自然•環境

- ◆寒霞渓や皇子神社社叢など 小豆島の貴重な自然・環境を守るため、 島民学習や保存活動を推進する
- ◆産官学民が連携し、瀬戸内海の環境の 調査・研究を進める
- ◇滞在施設への転用やポケットパークの整備など、空き家・空き地の活用を進め、地域環境を再生する
- ◇ごみの減量化に取り組み、新しい 埋立処分地の整備を進める

## 国際交流 移住者

- ◇瀬戸内海の島々とのつながりを大切にし、 瀬戸内海の魅力を日本と世界に発信する
- ◆瀬戸内国際芸術祭、そして「福武ハウス」の アジア・アート・プラットフォーム構想を持続 して行う
- ❖多様な人財や能力を呼び込むため、 NPO法人を設立する
- ◇移住相談窓口の拡充、空き家バンクの 充実、体験・交流施設の展開など 多様化するニーズに対応する

# この1年5か月の取組みと 社会情勢等の変化

- □皇子神社社叢の再生事業の実施
- □漁協、高知大学、香川大学と連携した海と 漁業資源の調査・研究の開始
- □空き家等対策計画の策定
- □新しい埋立処分地の場所の決定
- □小豆島観光国際化チーム(ウエルカム サポーター)等の活躍
- □世界考古学会議(WAC-8 kyoto) 小豆島プレシンポジウム・プレツアーの開催
- □NPO法人トティエの設立ときめ細やかな 移住定住施策の展開
- □廃業旅館を活用したシェアハウスの整備に 着手 etc

# 施策のあり方を議論したり、推進している組織

小豆島町空き家等対策協議会 委員15名

小豆島観光国際化チーム ウエルカムサポーター43名 小豆島移住交流推進協議会 土庄町・小豆島町・小豆広域

小豆島国際友好協会 法人27団体 個人53名

### 見直し案

### 自然•環境

- ◆寒霞渓や皇子神社社叢など 小豆島の貴重な自然・環境を守るため、 島民学習や保存活動を推進する
- ◇産官学民が連携し、瀬戸内海の環境の 調査・研究を進める
- ◇滞在施設への転用やポケットパークの整備など、空き家・空き地の活用を進め、地域環境を再生する
- ◇ごみの減量化に取り組み、新しい 埋立処分地の整備を進める



# 国際交流•移住者

- ◇瀬戸内海の島々とのつながりを大切にし、 瀬戸内海の魅力を日本と世界に発信する
- ◆瀬戸内国際芸術祭、そして「福武ハウス」の アジア・アート・プラットフォーム構想を持続 して行う
- ◇多様な人財や能力を呼び込むため、 NPO法人と連携し、移住定住を進める
- ◆移住相談窓口の拡充、空き家バンクの 充実、体験・交流施設の展開など 多様化するニーズに対応する



# 施策のあり方を議論し推進している組織【自然・環境・国際交流・移住者】

## 小豆島町空き家等対策協議会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

- ■第1回 平成28年8月4日(木)
  - 「内容」○空き家の現状及び現在の取り組み、空き家等対策計画骨子について
- ■第2回 平成28年10月14日(金)
  - [内容] 〇小豆島町空き家等対策計画素案について
- ■第3回 平成28年11月2日(水)
  - [内容] 〇小豆島町空き家等対策計画素案について
- ■第4回 平成28年11月29日(火)
  - [内容] 〇小豆島町空き家等対策計画素案について
- ■第5回 平成28年12月27日(火)
  - [内容] 〇小豆島町空き家等対策計画のとりまとめ
- ■第6回 平成29年1月27日(金)
  - [内容] 〇小豆島町空き家等対策計画のとりまとめ

職名等	氏名	所属等
副委員長	壷井 泰義	堀越自治会長
委員長	安井 信之	小豆島町議会教育民生常任委員長
委 員	中村 秀樹	弁護士
委 員	藪脇 修	ヤブワキ環境開発㈱
委 員	岡英一	㈱岡会計事務所
委 員	松尾 寛之	<b>制植松工務店</b>
委 員	熊坂 泰忠	小豆島町教育委員
委 員	多田 将志	小豆警察署 生活安全刑事課
委 員	木下 昌樹	小豆島東消防署長
委 員	三木 功	小豆島町民生児童委員協議会長
委 員	片山 俊朗	NPO法人トティエ 理事長
委 員	山本 香織	愛育会 会長
委 員	坪佐 晴美	町民
委 員	大林 慈空	常光寺
委 員	松本 篤	小豆島町副町長

### 小豆島移住•交流推進協議会

【総合戦略策定後の会議等開催状況】※平成27年11月以降

■平成28年6月30日(木) 〔内容〕○平成27年度実績報告 等

職名等	氏名	所属等
会 長	濵元 二三雄	小豆島町自治連合会長
副会長	木下 哲郎	土庄町自治会連絡協議会長
監事	城 博史	小豆島町企画財政課長
監事	椎木 孝	土庄町企画課長
会 員	松村 英明	小豆島町自治連合会副会長
会 員	井上 正清	土庄町自治会連絡協議会副会長
会 員	田中 良幸	宅建協会高松北支部小豆支所長
会 員	河野 良美	土庄公共職業安定所長
会 員	森雅也	香川県制作部地域活力推進課課長補佐
会 員	久利 佳秀	小豆島町商工観光課長
会 員	近藤 伸一	小豆島町企画財政課長
会 員	宮原 正行	土庄町商工観光課長
会 員	川本 公義	土庄町農林水産課長
会 員	谷川 伸二	小豆地区広域行政事務組合事務局長

## 小豆島観光国際化チーム ウエルカムサポーター

【総合戦略策定後の協議会開催状況】※平成27年11月以降

■平成28年 3月10日、4月13日、5月18日、6月15日、7月13日 8月10日、9月21日、10月19日、11月16日、 12月21日

平成29年 1月18日、2月15日、3月8日 「内容」英語を使った海外の観光客に対するおもてなし活動 等

構成員	人数
小豆島の魅力を世界の人に伝えたい島内の人たち	4 3名

# 小豆島国際友好協会

【総合戦略策定後の協議会開催状況】※平成27年11月以降

■平成28年7月10日(日)〔内容〕○事業報告(ミロス島訪問) 等

構成員	人数等
法人	2 7団体
個人	5 3名

# 総合戦略の「小豆島の基盤をつくる」施策の取組みと社会情勢等の変化

# 小豆島の基盤をつくる施策 【 2015-2016 】

## 小豆島中央病院を核とした 地域医療の充実

新しい病院を島のみんなでつくり、 島のみんなの力で成功させる



平成28年4月 小豆島中央病院の開院

### 新しい高校を活かした 文武両道の人づくり

希望する進路の実現と将来の夢にチャレンジできる文武両道の島外にも魅力ある、 新しい高校を島をあげて創る



平成29年4月 小豆島中央高校の開校

# 利用者の視点に立った公共交通の再生

新病院への通院、新設高校への通学、 観光の周遊性の確保などに向けて、 オリーブバスの運賃、路線、頻度など について、抜本的に見直す



平成28年3月 運賃、路線などの再編

# 瀬戸内国際芸術祭 2016の取組み

食・国際化・他地域との連携をテーマに 海の復権を目指し、地域の絆や連帯感を 高め、自信と誇りを取り戻すきっかけとし 瀬戸内海と小豆島の魅力を日本と世界 に発信する



平成28年3月~11月 瀬戸内国際芸術祭2016の成功

課題をひとつひとつ解決しながら順調な歩み



# 小豆島の基盤をつくる施策 【 2017~2019 】見直し案

#### 小豆島中央病院を核とした 地域包括ケアシステム による地域づくり

島に住むすべての人が、つながり、 助け合い、希望をもって暮らせる 地域社会をつくる

#### 小豆島中央高校を頂点に 土庄町と小豆島町が一体 となった一貫教育の推進

子どもたちや小豆島の未来を築く 新しい教育のあり方を2町が一緒 になってつくる

#### 地域の資源を活かした 地場産業や1次産業の 再生と復権

海の幸、山の幸、人の知を活かして 人びとの暮らしの基盤となる 産業の元気を呼び返す

#### 人びとの暮らしと 小豆島の発展を支える 公共交通の充実

バスなどの陸上交通やフェリーボート などの海上交通の充実を目指し、まちづくりの好循環をつくる

# 瀬戸内国際芸術祭をはじめ 文化を大切にする 地域づくり

島内外の交流を深め、人と人、 地域と地域がつながり、絆や連帯 感を高めて、新しい魅力をつくる/